

徳田の歴史-2

徳田の弘法さん



弘法さん全景 H28/9

弘法さんの正式名は徳田の集会所です。

1、どうしてこの集会所を弘法さんと呼ぶのですか

●弘法大師(空海)さんが祀られているからです。

※弘法大師は平安時代の僧で高野山に真言宗を開祖された人です。

2、弘法さんはいつ頃建てられたのですか

●詳細は不明ですが今から約200年位前の江戸時代の中期～後期と言われており
当時は“西庵”と呼ばれてれていました。現在の畑の西光寺さんと深い関わりが
あったと聞いています。

現存するこの建物は昭和51年10月に建て替えられたものです。

3、この弘法さんは今どんな使われ方をしているのですか

●徳田地区の人達が集会や会議等に使用しています。

又町民や有志の方々が交代でお花等を供えたり、掃除やお参りを
して手厚くお守りをしています。

尚弘法大師の命日(3/21)には有志の方々によって特別なお勤めをしています。

4、その他

※正面玄関横には渥美德兵衛さんの銅像が建っています。

※還暦祝いや地獄の釜開き等今も定期的に行われている行事もあります。

※この弘法さんのお話はH27年6月地元小学校の町探検授業の一環として
この集会所で説明会を実施済みです。